

# 真崎だより

真崎区自治会の

令和5年10月～令和6年1月



自治会 HP

真崎区自治会

発行者：今泉 謙二

制作：広報・文化委員会

[masakiku.koho@gmail.com](mailto:masakiku.koho@gmail.com)

各戸配布

## <活動実績>



1月20日 令和6年 新春交流会



自治会長挨拶



班長、関係団体の会員、そして山田村長、石川衆議院議員（デジタル副大臣兼内閣府副大臣）、下路県議など真崎区の活動に関わる方々にもお声がけし、約80名の方にご参加いただいて新春のあいさつを交わす時間が持てました。



式典の様子と寄贈されたグローブ

会の途中には、村松小学校 篠崎校長から先日届いた大谷翔平選手からのグローブの紹介がありました。そして、この大谷選手のグローブを使ってより楽しんでもらえるように、真崎区内で活動する3団体（真崎の未来を考える会、真崎フレッシュ会、まさき会）から計9個のグローブが村松小学校へ寄贈され、児童主体で式典を開催したとの話もありました。



会の最後には、会場を彩った花苗をじゃんけん大会で競りあい、会場が盛り上がりしました。令和6年も地域の絆を深め、平時を楽しみ、有事に備えられるよう、今年も地域で力を合わせて活動してまいりましょう。

## 12月9日 火を囲む集い



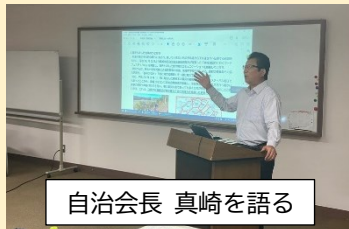
自治会の行事は、関係団体とともに実施しています。この日は、火を囲みながら手作り料理を食べて、この1年を労い、新年に向けて活力を蓄えました。

## 10月25日 沖縄県宜野湾市 自治会長会との交流

来訪目的の一つに「東海村の自治会と意見交換したい」との要望があり、代表して真崎区自治会がその任を受けました。東海村の魅力を伝え、真崎区の目指すまちづくりの活動概要について紹介したところ、予定時間を超過しても次々と手が挙がる質疑応答となりました。短時間でしたが、とても有意義な交流の時間となりました。



活発な意見交換



自治会長 真崎を語る



記念撮影

～ご報告～

ご協力ありがとうございます。

【2023.06.25 真崎集会所】

日本赤十字社会員会費 : 329,500円 (678世帯)  
 青少年育成東海村民会議会費 : 197,700円 (678世帯)  
 東海村社会福祉協議会会費 : 197,700円 (678世帯)

【2023.11.19 真崎集会所】

赤い羽根共同募金 : 471,100円 (673世帯)  
 歳末たすけあい募金 : 201,900円 (673世帯)